

令和4年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	12	議席 番号	6	氏名	望 月 則 男 議員	1 / 1	
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者	
1	市の公園の整備及び管理について		<p>少子高齢化という状況の中で、地域コミュニティーを支える学校などがあるが、それよりももっと細かく配置されている、いわゆる「公園」というものが地域を支える場所となると考える。規模の大小や用途の違いはあるが、市民をはじめ観光客も含めた公園の在り方を再考していく必要がある。</p> <p>(1) 富士宮市振興公社が管理する都市公園、花と緑と水の課が管理する公園及び子ども未来課が所管する児童遊園を区別する基準について伺う。</p> <p>(2) 社会資本総合整備計画では、トイレ及び遊具の改修や長寿命化対応はできていると思うが、今ある公園の維持管理だけでなく、10年後、20年後を想像した再配置計画などは持たないのか伺う。</p> <p>(3) 管理面を考慮すると所管を分けるメリットを感じるが、使う側からするとその区別は難しい。市民のためもあり、観光客などへの対応も考えると一元管理できる体制が必要と考えるがいかがか伺う。</p>				市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
2	熱発者の受診控えによる重症化及びコロナ禍における最期の看取りについて		<p>コロナ禍において、医師会及び市立病院をはじめ、医療従事者への感謝は大前提である。しかしそれと同時に長引く感染症との戦いの中で、様々な問題点を洗い出し、改善していく必要がある。</p> <p>(1) 発熱を理由にかかりつけ医の診察を受けられない患者が見受けられるが、重症化を防ぐための対応策を富士宮市として考えられないのか伺う。</p> <p>(2) 救急搬送された患者の中で、受診控えによる重症化を感じ取れる事例はあったのか、また件数はいかがか伺う。</p> <p>(3) 長引くコロナ禍において、最期の時を一人、又は限られた人数の中で迎える方が増えていると感じるが、対応策はあるのか、また検討しているのか伺う。</p>				市 長 副 市 長 関 係 部 長